

# 平成 28 年度 総会 報告

## 第 12 期通常総会報告

平成 28 年 5 月 19 日（木）武蔵浦和コミュニティセンター 8 階、第 1 集会室において司会より会員数 65 名（3 月末現在）出席 54 名（本人出席 20、委任状 34）により、本日の社員総会は定足数を満たしており、成立している旨を述べて、開会を宣言、理事の土淵 昭氏を議長に平成 28 年度通常総会が開催されました。



【石川会長】

開会にあたり石川会長からの挨拶と、来賓として埼玉県環境部資源循環推進課、安藤 宏課長様より祝辞を頂きました。（HP にて全文掲載）

### 議題

第 1 号議案 平成 27 年度（平成 27 年 4 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日まで）事業報告承認の件

第 2 号議案 平成 27 年度活動計算書、財産目録及び貸借対照表承認の件

第 3 号議案 平成 28 年度役員選任の件

第 4 号議案 平成 28 年度（平成 27 年 4 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日まで）事業計画承認の件

第 5 号議案 平成 28 年度活動予算承認の件

議長は上記議案を上程し、議決を求めたところ、賛成多数により原案どおり承認可決しました。

平成 28 年度役員は会長に石川恵輪氏が就任し、理事 11 名及び監事 2 名が再任されました。

【理事 11 名】石川恵輪、大前万寿美、上領園子、齊藤 勉、高木康夫  
高橋茂仁、土淵 昭、轟 涼、中澤啓子、原田 史、宮田尚美

【監事 2 名】島田憲一、平田 繁

続いて、記念講演会が開催されました



# 総会記念講演報告

## 消費者が選択する電力市場の未来

講師 公益財団法人 自然エネルギー財団 大林ミカ氏

本年4月から始まった電力自由化に伴い、私たち消費者も 新たな事業者から電力を購入することができるようになりました。“どのような電源で発電された電気を使いたいか”という事が選べるようになったということです。それをどの様に選べばよいのでしょうか？法律はどのようになっているのでしょうか？安定供給はうまくいくのでしょうか？…を伺いました。

### 現在の電力供給システム

大きな電力会社が電源から送電や配電まですべてを握っている。いわゆる集中型。それが分散型へ移行し、電源種類を選び自由に契約することができるようになった。小売り事業が自由になったことで、受け身であった消費者が多様な電源を選ぶことができ、発電事業も自由競争となる。多様な電源をエネルギーとするための新しい技術の開発も望める。

### 電力システムの改革

災害時等による需給システムのひっ迫時における電源の炊きましや受給調整、送電網のエリアを超えた運用等をすすめ、新規の電源の接続の受付や調整をし、発電と送配電の協調に係るルールの整備を行う広域的運営推進機関が設立される。

### どのように選択したらよいか？

海外では市場の透明性の確保や消費者保護、環境政策の一環として 標準を作ったり、情報提供を義務付けたり、エネルギー源の種類や、排出情報の証明を義務づけたりしている。

たとえば、ニュージャージー州は、電力供給者に、統一された環境情報を提供することが法律で求められており、電力会社のHPには、発電に使われた資源や二酸化炭素の排出量等が丁寧に表示されている。

自然エネルギーの選択に関しては、グリーン電力料金のための認証制度（右図→）や電力取引に関する環境ガイドライン、水力ガイドライン、グリーン販売のためのガイド等消費者保護のための基準や認証制度が設けられている。



### 税理士法人 T&M ソリューション

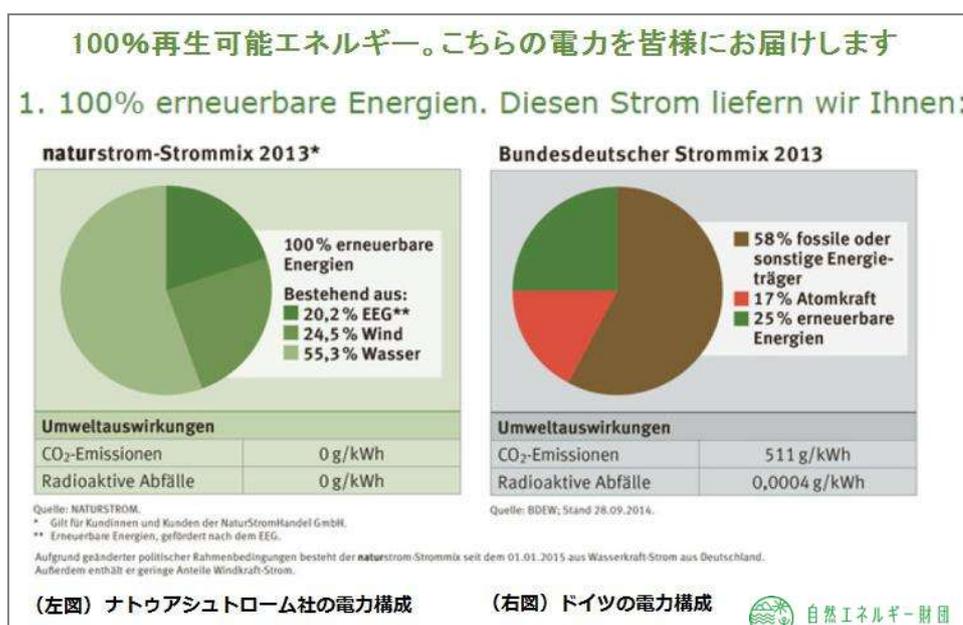
毎月第2水曜日は「税の無料相談日」お気軽にお問い合わせください！

お問合せ ☎ 03-5829-9664 E-mail info@tms.or.jp

また、英国では、消費者の買い物ガイドのなかにエネルギーを比較検討するサイトがあり、簡単に電力会社を検討することができる。

小売り事業者に対しては、料金票と共に発電に要した燃料の情報を送付する規制を出している。

ドイツでは自然エネルギーの選択に関しては、「お金を節約して、環境を守ろう」といったタイトルで、簡単にグリーン電力の料金比較ができるサイトもあり、電力会社のHPには電源の構成割合や二酸化炭素の排出量放射性廃棄物等の環境負荷もカウントされ表示されており（下図↓）、消費者が見分け易いようにラベルがついたりして選びやすくなっているサイトもある。



## 日本での小売り電力自由化状況

登録事業者は本年5月12日現在295社あったが、小売りをを行うと申告しているところは検討中も含めて30%程度。契約切り替えの方は4月末で82万件あり、割合としては1.3%だった。30%位の契約切り替えで成功という事なのでどこまで契約切り替えがされるかが気になるところ。

規制分野での消費者に対する情報提供は検針票上により提供されているが、現状は事業者により異なっている。またその提供された情報を比較するためにあれこれ探すのはなかなか難しい。

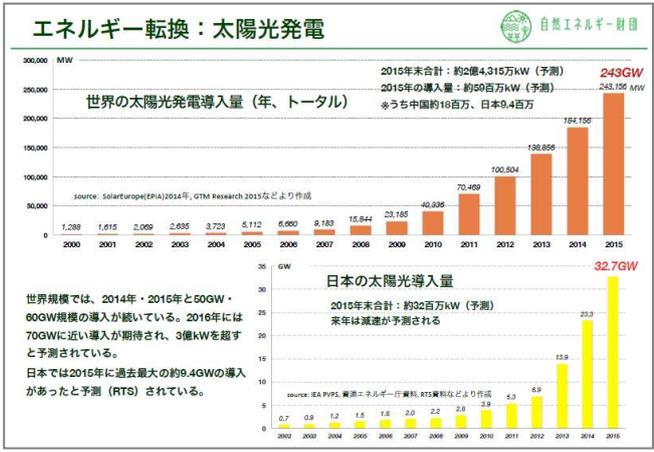
インターネットの電力比較サイトでは電気料金の比較がシュミレーションできるサイトや、自分の電気の使い方に併せて比較できるサイトもあるが、電力会社が情報提供をしていなかったり、登録をしていなかったりすると選べないので、充実はしてきたが、まだまだ不完全。選ぶには電気料金の事だけでなく解約金の事やその他のサービスなどを比較して選ぶ必要がある。

創業  
昭和3年 **珍来**

[www.chinrai.co.jp](http://www.chinrai.co.jp)

消費者の側も注文をつけたり要求をしたりして監視をしていくことが重要である。因みに発電された電気は混ざって送られるので、契約した会社が発電をしなくなっても電気が途切れることはない。

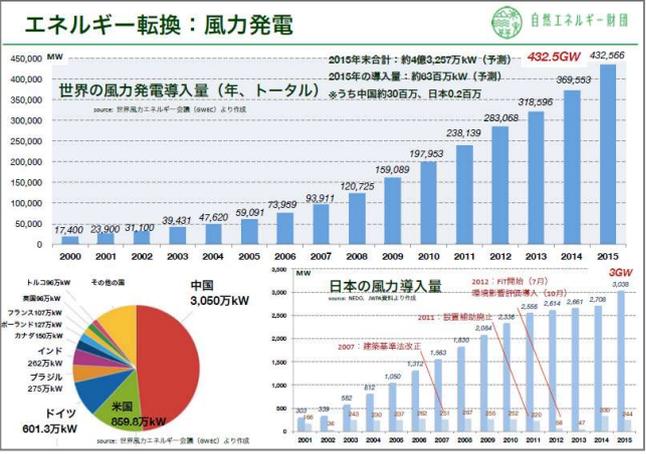
**日本を含めての世界の自然エネルギー事情**



世界の太陽光発電の導入量は 2000 年以降この 15 年間で 240 倍 (243GW) に伸びている (←左図)。今年はずぶん 300GW になるであろう。

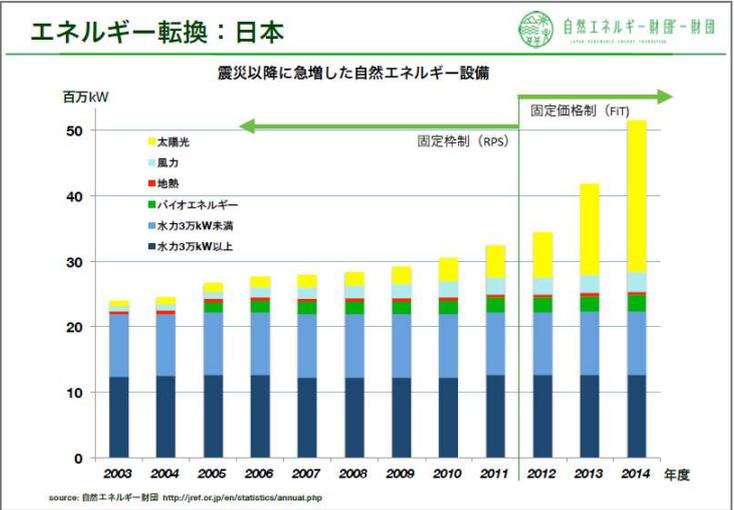
日本は 2012 年に固定価格買い取り制度がはじまり、急激に増えてきた。導入量は、2015 年で 32.7GW と世界の 10%以上となっている。

また風力発電は 432.5GW の発電の導入量で、日本は 3GW だった (2015 年)。風力発電はコストが一番安いので、まだまだ伸びても良いのではないだろうか、産業力の同じくらいのドイツでの導入量は 6GW で約 2 倍、中国では 30GW で 10 倍もの導入量が毎年ある。(右図→)



**転換点を迎えたエネルギー政策**

エネルギーの設備は化石燃料にかわり、自然エネルギーが少しずつふえている (下図↓)。太陽光パネルの価格も下がっている。世界の多くの地域でより安く発電できるようになり、



インドなどでは屋根置き太陽光が電気料金より安くなっている。日本でも震災以降自然エネルギーの設備が増え発電量も増えてきている。昨年の真夏の発電量は太陽光と風力を合わせてピーク時の 8% をカバーするなど力もつけてきた。経済効果も生まれるので消費者が主体となって自然エネルギーを開発して行こうという動きが大切だ。

報告 中澤 啓子

## ～蓮田白岡衛生組合の取組～

白岡蓮田環境事業協同組合ごみ分別アプリ「げんちゃんごみ分別アプリ」の導入について

白岡蓮田環境事業協同組合は、蓮田市内、白岡市内の一般家庭から排出されるごみや資源物の収集業務の受託業者です。

両市併せて3,000箇所を超える集積所から日々収集を行っておりますが、市民の一部の方に収集日や分別区分の間違いにより、収集出来ないごみの排出が見受けられます。

このような場合、警告シールを活用して、収集出来ない理由などを明記し、注意を促す対応をしておりますが、収集後は速やかに次の集積所へ移動したいのにシールを貼る手間がかかり、収集効率が低下し、対応に苦慮しております。

ごみの収集日程や分別方法は冊子を作成して配布しているほか、ホームページなどで周知をしているところですが、ルール違反ごみはなかなか減少しないのが現状です。

そこで、白岡蓮田環境事業協同組合から収集効率の向上を図るため、近年、急速に普及しているスマートフォン向けのアプリケーションを無料配布したいとの申し出があり、当組合としても導入に賛同したところです。

このアプリでは、ごみの分け方、出し方の検索機能や収集日をお知らせすることだけでなく、居住地域を登録することにより、ごみの収集日を通知することもできます。

アプリのダウンロード方法は、QRコードの読み取りまたは「App Store」,  
「Google Play」の検索画面からダウンロード（無料）できます。

機能としては、ごみの分別辞典、ごみの出し方、居住地区の収集曜日の検索機能のほか、アラート設定により、居住地区の収集日を指定した時間に通知する機能があり、ごみの出し忘れなどを防止するような機能もあります。

また、天候等による収集の遅れなどの情報も発信できる機能も備えております。

ごみに関する情報提供ツールとしての効果が期待されます。

無料ツールということですので、より多くの方にお知らせし、ご利用いただけるようにご紹介させていただきます。

蓮田白岡衛生組合 黒崎 晃



**読売旅行**

読売旅行「あなたの街から」いい旅 いつも これからも  
さいたま営業所 ☎048-640-4343 FAX048-644-7674



一般社団法人 **繊維リサイクル協会**

<http://tera-jpn.or.jp/index.html>

## あなたもせっけん派になろう

蓮田白岡環境センターのエコプラザでは、リサイクル品に加え、環境にも手にもやさしいせっけんも販売しています。香料も入っていませんので、小さなお子様には、合成洗剤でなくせっけんを使わせてあげたいですね。今お使いの洗剤では肌がガサガサしてしまうという方は、ぜひ、ボディソープやシャンプーもせっけんに切り替えると、状態が改善するかもしれません。せっけん製品は、生協だけでなく、ドラッグストア・東急ハンズ・ロフトなどでも購入可能になっています。ぜひお試しください。

販売の様子

販売価格 100円（1袋3個入り・税込）



街を遊ぶ！食べる！極める！ [www.townnavi.info/saitama](http://www.townnavi.info/saitama)

司法書士竹内啓修事務所

お問合せ ☎048-963-6055

不動産・商業登記全般

## 平成 26 年度の一般廃棄物（ごみ）の排出及び処理状況等について ～ごみの総排出量は 3 年連続で減少～

埼玉県内の一般廃棄物（ごみ）の排出及び処理状況等（平成 26 年度）について調査結果を公表しました。この調査は、環境省の「一般廃棄物処理事業実態調査（平成 26 年度実績）」に基づき収集したデータを取りまとめたものです。

### 1 ごみの排出・処理状況（概要）

#### (1) ごみの排出状況 ～ごみの総排出量は 3 年連続で減少～

ごみの総排出量は前年度に比べて 0.9%減の 239 万 2 千トンとなり、3 年連続で減少しました。近年は、ほぼ横ばいの傾向となっています。また、県民 1 人 1 日当たりのごみ排出量は前年度に比べ 1.2%減の 897 グラムとなり、9 年連続で減少しました。

#### (2) ごみの処理状況 ～リサイクル量・最終処分量は減少～

リサイクル量は 58 万 9 千トンで前年度に比べて 2.1%減少しました。リサイクル率も前年度に比べて 0.3 ポイント減の 24.6%となっています。また、最終処分量は 12 万 4 千トンで前年度に比べて 5.4%減少しました。県民 1 人 1 日当たりの最終処分量も前年度に比べて 5.6%減の 47 グラムとなっています。

### 2 施設整備状況

#### (1) ごみ焼却施設の状況

平成 26 年度にさいたま市桜環境センターが新設され、平成 27 年 4 月 1 日から稼働しました。

- ・県内市町村の稼働施設数 48 か所（処理能力 9,656 トン/日）
- ・発電施設を有する施設 14 施設（発電能力 8.0 万 kW）

#### (2) 最終処分場の状況

平成 26 年度に新設された最終処分場はありません。

- ・最終処分量 12.4 万トン/年（うち県内処分量 6.1 万トン/年）
  - ・最終処分場の残余容量（平成 26 年度末）212 万 m<sup>3</sup>（うち環境整備センター 123 万 m<sup>3</sup>）
- ※上記の残余容量は、約 25 年分の最終処分量に相当します。

### 3 廃棄物処理事業経費の状況

年間の県民 1 人当たりのごみ処理費用は 15,961 円で、前年度に比べて 13.3%増加しました。これは、さいたま市桜環境センター整備事業の最終年に当たり、建設改良費が大幅に増加したことが主な理由です。

### 4 3R取組の県内トップ

リデュースやリサイクルなどに関し、市・町村ごとの県内トップは次のとおりです。

- (1) リデュース（1 人 1 日当たりのごみ排出量）【市】富士見市 752 グラム、【町村】東秩父村 643 グラム
- (2) リサイクル（リサイクル率）【市】加須市 38.9%、【町村】宮代町 42.3%
- (3) エネルギー回収（ごみ焼却量当たりの発電電力量）東埼玉資源環境組合（第一工場）527kWh/トン

### 5 県民の皆様へのお願い

県内の最終処分場の残余容量には限りがあります。また、限りある資源を有効利用し環境負荷を減らすためにも、ごみの減量化や再資源化をこれまで以上に推進していく必要があります。ごみの分別をしっかりと行うとともに、食品ロスを減らしマイバックやマイボトルを利用するなど、できるだけごみを出さないライフスタイルを心がけましょう。



# エコ・リサ研修見学会のお知らせ

NPO法人 埼玉エコ・リサイクル連絡会

今年のエコ・リサ研修見学会は、長岡市で平成25年7月から本格的に動きだした「生ごみバイオガス発電センター」の見学をいたします。

**研修見学会実施期日：平成28年8月25日（木）～26日（金）（昼食各自負担）**  
**参加費：1名 会員・非会員共 20,000円（男女別相部屋4-6名様1室利用）**  
**（バス代、宿泊代、夕朝食代、奥只見スロープカー乗車代を含みます）**  
**旅行代金の一部をエコ・リサが負担いたします。**

**申込み締め切り7月25日〔月〕（但し、定員30名になり次第、締め切りとさせていただきます。）**

行程表	
集合場所	川越駅西口
集合出発時間	8：30（時間厳守）＝関越自動車道＝小出IC＝玉川酒造ゆきくら館（11：00～11：45）＝道の駅ゆのたに昼食（12：15～13：00）＝奥只見スロープカー＝奥只見電力館（14：00～15：00）＝大湯温泉大湯ホテル16：00頃着
大湯ホテル8：50出発	＝長岡市生ごみバイオマス発電センター見学（10：00～12：00）＝寺泊魚の市場通り昼食見学（12：40～14：00）＝関越自動車道＝川越駅西口18：00頃解散

※詳しくは同封のチラシをご覧ください

編集後記：水不足が心配される暑い夏がやってきました。雪も少なかったため、雪解け水にも期待できないとか！？この夏をどうすごすのか、工夫が必要ですね。エアコンに頼ってばかりではいけません。そこで気になるのが電気代です。今回の記念講演会は電力自由化に伴いどこをどう選ぶのか？通信とホームページをじっくり読んで参考にしてください。また、夏の研修見学会は生ごみバイオガス発電センターに一泊で行きます。お楽しみも盛りだくさん！個人ではなかなか見学できない施設です。ぜひご参加ご検討ください。

轟 涼



食品リサイクル買取 検索

蛍光灯リサイクル埼玉 検索

廃棄物買取 ダンボール 検索



産業廃棄物のことなら何でもご相談下さい。

ウム・ヴェルト株式会社 ☎0280-23-2641

**ゴトグループ**  
快適な環境づくりのお手伝い。  
村岡営業本部 ☎048-537-0555  
ゴトグループ 検索 <http://www.510goto.co.jp>